

島の一步目から、世界とつながるワクワクする未来を！

佐渡の玄関口・両津(夷エリア)で、アートとカルチャーの新しい拠点を創る挑戦者募集！



地域のお寺の本堂を会場に
行われたシンポジウムの様子



佐渡の表玄関である両津港周辺は
シャッター街になっている



空き店舗を改装した、交流拠点・現代アートギャ
ラリー「Taachi」の展示風景



2025年、民俗学の視点で両津を巡った
まち歩きの様子



フランスから来島したインターンによる
能の体験の様子



地域住民と参加した大学生達が
笑顔で話している様子

ミッション名：
アート×コミュニティで佐渡の玄関口を再活性化するプロジェクト

着任地域： 佐渡市両津地区（夷エリア）

受入団体： 一般社団法人佐渡国際芸術推進機構

着任地域紹介（団体紹介）

かつて多くの人で賑わったこの街も、現在は人口減少と高齢化に伴いシャッター街化が進んでいます。

しかし、私たちはここを単なる「通り過ぎるエリア」ではなく、「表現者が集い、多様な人が交差するクリエイティブな街」へ変革しようとしています。すでに空き店舗を改修したギャラリー「Taachi」の運営や、歴史的建造物（お寺）を活用したシンポジウム、フランス人インターンや首都圏の大学生を巻き込んだまち歩き・伝統文化（能・鬼太鼓など）体験など、国内外に向けた多様な試みが始まっています。



※着任後は、アート・地域活性化の最前線で活動する世話人（吉田盛之（写真右）、武田泉）をはじめ、地元団体（両津商工会）がチームとなって3年間あなたの活動と暮らしを全力でバックアップします！

○解決したい課題、事業ミッション

「シャッター街を、新たなクリエイティブの拠点へ」

私たちが求めているのは、与えられた指示をこなす業務ではなく、地域の課題を「自分ごと」として捉え、アートや文化の力で新しい価値を生み出す伴走者です。

シャッターの閉まった空き店舗や空き家を、アーティストの滞在制作拠点（レジデンス）、ギャラリー、あるいは地域の人々が集うコミュニティスペースへ。あなたのアイデアと実践で、両津の街に再び灯りをともし、佐渡の新しい歴史と一緒に創りませんか？

【具体的な活動内容】

あなたの強みや興味に合わせて、以下の活動をフレキシブルに展開していただきます。

1. 空き家・空き店舗の空間プロデュース&運営

アーティストの制作拠点（アーティスト・イン・レジデンス）、ギャラリー、交流拠点としての企画・リノベーション・運営。

2. 国内外へ届く情報発信・PR

SNS や動画制作、WEB コンテンツを活用し、プロジェクトのプロセスや地域の魅力をグローバルに発信。

3. アート・文化イベント&プログラムの企画運営

芸術祭やワークショップ、食文化・伝統芸能（能など）と連携した文化体験プログラムの創出。

4. 地域と世界をつなぐコミュニティ形成

地元住民、商店街、国内外のアーティスト、観光客、学生インターンなど、多様な人々が混ざり合う場づくり。

○3年後の目指す姿（当該地域・協力隊員）

・当該地域の目指す姿

空き家や空き店舗を活用したビジネスや文化活動によって賑わいを取り戻し、国内外からの交流人口が増加して、「佐渡の表玄関」としての活気が回復している状態を目指します。

・協力隊員の目指す姿

一般社団法人佐渡国際芸術推進機構の運営に深く関わり、任期終了後も継続して地域活動や団体の運営に携わることが期待されています。自身のスキルや経験を活かして独立・起業を希望する場合は、開業支援なども積極的に行い、サポートしていきます。

○協力隊に求めるスキル（人物像）

・地域や人との対話・コミュニケーションを楽しめる方

世代や立場を超えて明るく接することができ、地域の歴史や住民の声を大切に聴ける方。

・柔軟な視点で物事をとらえ行動できる方

ひとつの見方に偏らず、周りの人の意見も取り入れながら柔軟に対応できる方。

・基本的なPC操作スキル

Word、Excel、メールやインターネットを使った簡単な事務作業ができる方。

・SNSや動画による情報発信への関心

日常的にSNSを使っていたり、写真や動画で日々の魅力を伝えることが好きな方。

・アートやまちづくり、異文化交流への興味

空き家活用、アートイベント、簡単な英語などを使った国際交流や観光に興味がある方。